

“白バラ”は
明るい選挙の
シンボルです。



選挙季報

第84号

発行 新宿区選挙管理委員会・新宿区明るい選挙推進協議会 〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-5-1 ☎5273-3740
ホームページ ● <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index10.html> ツイッターアカウント ● @shinjuku_senkan (新宿区選挙管理委員会)

結果
発表

平成
29年度

明るい選挙ポスターコンクール審査会

平成29年9月15日に行われた明るい選挙ポスターコンクール審査会の結果をご紹介します。

今年度は、小学生68点・中学生426点・高校生14点の計508点の応募がありました。審査会においては、小学生20点・中学生20点・高校生2点の作品を優秀作品として選出し、東京都への推薦を行いました。本紙面では、優秀作品として選出した中から入選作品として決定した作品をご紹介します。

小学生の部



太田原 蒼さん
(落合第二小学校 4年)



三浦 莉子さん
(西新宿小学校 4年)



石黒 紗彩さん
(戸山小学校 4年)



矢田部 祐衣さん
(西新宿小学校 3年)



小関 萌愛さん
(津久戸小学校 6年)



白井 理音菜さん
(柏木小学校 1年)



大澤 英恵さん
(早稲田小学校 3年)



吉沢 愛紗さん
(西新宿小学校 3年)

高校生の部



上山 舞哉さん
(東京文理学院 3年)



廣瀬 真依さん
(津久戸小学校 6年)



渡邊 琉衣さん
(西新宿小学校 6年)

中学生の部



田仲 天星さん
(成城中学校 2年)



亀谷 七海さん
(落合第二中学校 2年)



野口 翔太郎さん
(成城中学校 2年)



山本 環さん
(牛込第二中学校 2年)



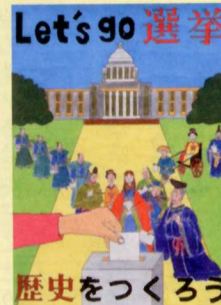
門田 若菜さん
(新宿西戸山中学校 2年)



寛 伽那さん
(西新宿中学校 1年)



坂口 美和さん
(四谷中学校 3年)



南 舞花さん
(落合第二中学校 2年)



中 ホシさん
(牛込第二中学校 2年)



鈴木 萌子さん
(新宿西戸山中学校 3年)

各地域で活動しています! ~明るい選挙啓発活動~

平成29年5月から9月までに行われた各地域センターまつりや小学校での出前授業にて、啓発活動を行った様子をご紹介します。



5/20

五月まつり
(大久保地域センター)



開館記念イベント
(落合第二地域センター)



9/9

出前授業
(早稲田小学校)



9/23

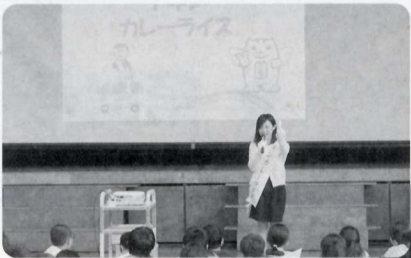
出前授業
(余丁町小学校)

区内小学校での

出前授業の実施

平成25年度から始まった小学校での「選挙の出前授業」。今年度は区内16校での実施を予定しています。昨年に引き続き、早稲田大学のゼミで政治や選挙参画について関心を持ち活動する「模擬選挙班」の学生と協働で、各校に合わせた授業プログラムを作っています。

9月には、落合第一小学校、落合第三小学校、早稲田小学校、余丁小学校、東戸山小学校の5校で、選挙に関する講義と模擬投票を行いました。



白熱する立候補者演説
(余丁町小学校)



クイズを盛り込んだ講義
(落合第一小学校)



児童と一緒に開票作業
(落合第三小学校)

実際の投票所さながらの
雰囲気の中、投票
(早稲田小学校)



栄養士による、立候補給食
メニューのポイント解説
(東戸山小学校)



衆議院議員選挙の投票率

平成29年10月22日執行

東京都第1区	男性	女性	全体
小選挙区	52.69%	54.39%	53.54%
比例代表	52.69%	54.39%	53.54%
国民審査	52.53%	54.32%	53.43%

東京都第10区	男性	女性	全体
小選挙区	52.35%	53.27%	52.81%
比例代表	52.35%	53.27%	52.81%
国民審査	52.18%	53.21%	52.70%

東京都議会議員選挙の投票率

平成29年7月2日執行

男性	女性	全体
48.12%	50.54%	49.34%



インターンシップ大学生の活動報告

8月に、工学院大学の学生がインターンシップで選挙管理委員会事務局にやってきました。9月に実施する小学校向け出前授業の準備や選挙用物品リストの整理を行いました。

「選挙管理委員会事務局での仕事を通じて、若い世代が選挙へ行くことの重要性を再確認する素晴らしい機会となりました。身近な啓発活動であればだれでもできるので、小さな活動から取り組んでいきたいと思います。」



経験しました!

「投票立会人」

平成29年7月2日執行東京都議会議員選挙の当日投票所で、投票立会人を経験した18歳〜20歳代の方の感想をご紹介します。

●投票箱の中を見られたり、投票者数を集計したりと、選挙に係ることができてよい社会勉強になった。投票に来る人は年配の方が多く、若者の投票率の低さを改めて感じた。

●若年層有権者がほとんど投票に来ていないように感じました。もう少し若者向けのマニフェストや演説を増やせば、関心を持つ人が増えるのではないかと思います。

●子ども連れの方は、子どもに投票させようとする方が多く、注意をすることが多かった。

●ひとりひとりの一票がどれだけ重みのあるもので大切なものかを知ることができ、とても良い機会であったと思う。

●私は今18歳で、選挙の投票自体がはじめてだったので、投票所の環境がとても新鮮でした。幅広い年齢層の方々が一つの場所に集まることは、考えてみるとなかなかないので、選挙の重要性を身に染みて感じました。

●自分のイメージでは、新宿には若い人が多く住んでいるので若年層が多く投票しに来るかなと思っていたのですが、高齢者の方が多くて少し驚きました。この地域の普段の生活では知りえなかったことが知れて良い経験になりました。

●正しい投票の仕方や書き方を知ることができ勉強になりました。また機会



があればぜひ参加したいです。

●支えているスタッフの方が多くて驚いた。地元に住んでいる有権者を全然知らないことに気付いた。

●普段、有権者として投票に行く時は気がつかなかったことが見えました。例えば、投票用紙を持ち帰ったり、書いた本人以外の人が投票箱に入れたりすることは禁止されているということを知り、選挙の厳密さ、神聖さ、重大さを実感しました。また、記載台の鉛筆をこまめに削ったり、車いすの人のお手伝いをしたりするなど、細やかな仕事ぶりにも気づくことができました。私はいつも昼ごろに投票に行くので、朝7時から投票が始まっていたことを今回立会人まで知りませんでした。が、7時前から投票を待っている人もいます。らしい、選挙は大きなイベントなんだなと思いました。



編集後記

7月に東京都議会議員選挙が終わり、夏から秋へと季節が移ろう中で解散の「風」が吹きました。10月に執行された衆議院議員選挙においては、限られた時間の中で多くの皆様のご協力を得ながら、啓発を行いました。

今号には、「明るい選挙ポスターコンクール」入選作品を掲載しました。小中高生のみならず、選挙や政治への思いが伝わる力作ばかりです。未来を担う若者の思いが報われる社会となりますよう、我々もより一層の啓発活動を進めてまいります。

- 編集長 原 敏 治(柏木地区)
- 副編集長 山 崎 美代子(角筈地区)
- 編集委員 原 敬 子(四谷地区)
- 編集委員 深 井 三子(榎町地区)
- 編集委員 片 野 通 子(落合第一地区)
- 編集委員 佐 藤 光 孝(落合第二地区)